

## CONTENTS

- ・「第27回全学FD研修会／開学20周年記念  
    プレイベント第2回記念講演」開催報告
- ・「学長と学生による教育に関する懇談会」開催報告
- ・編集後記

### 「第27回全学FD研修会／開学20周年記念プレイベント第2回記念講演」開催報告

平成26年10月27日(月)13時～15時、本学大講義室において、全学FD研修会を開催しました。今回は、開学20周年記念プレイベントとのタイアップでもあり、「学びがいのある大学づくり」というテーマを掲げました。

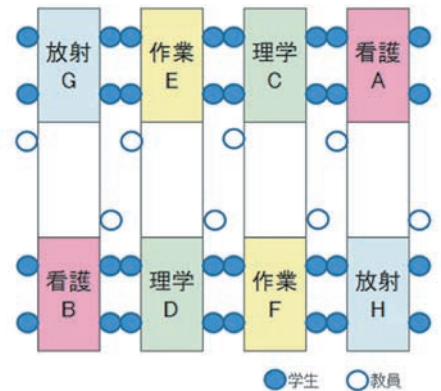
寺崎昌男先生(東京大学／桜美林大学名誉教授、立教学院本部調査役)をお招きして、『「自分は今どんな大学にいるか」この大切な問いー「自校教育」とは何かー』と題したご講演をいただき武島玲子教育・学修センター長が総合司会を務めました。学内の教職員のほか学外からの参加もあり、出席者総数は101名でした。「自校教育」という言葉の起こりや定着してきた背景、寺崎先生ご自身による自校教育の実践からの知見、その自校教育を史実に基づいて実施するためのアーカイブズの重要性などについて、広く国内外の状況をまじえて話されました。

茨城県立医療大学では、平成25年度から自校教育を始めているところですが、開学20周年を機に、授業やFD活動において、さらに開学理念の深い理解が得られるような取り組みを継続していきたいと思います。



## 「学長と学生による教育に関する懇談会」開催報告

平成26年10月3日（金）18時15分～20時10分、福利厚生棟の学生食堂において、「学長と学生による教育に関する懇談会」を開催しました。各学科・学年からの学生32名及び学長をはじめとする教職員16名が参加しました。前半のグループディスカッションでは、各学科とも1年生から4年生が1名ずつ集うグループを2つずつ形成して、和気あいあいとした雰囲気で行われました。各グループには、FD企画運営部会員である教員が自分の所属以外の学生グループに参加し、日頃なかなか聴くことのできない学生たちの話に耳を傾け



グループディスカッションの配置図



ていました。

その後、それぞれのグループで話し合った内容を全体発表の形で共有するとともに、学長や副学長、事務局長とのその場での意見交換も行われました。本学は、医療系大学であることから、講義や演習、学外実習などのスケジュールについて、学科や学年を越えて調整することが難しい中での開催でしたが、とても有意義な会となりました。懇談会で出た意見や要望等は、大学としてすぐに対応可能なものから、カリキュラムへのフィードバックといった長期スパンのものまでさまざまですが、ディスカッションの内容や事後アンケートによる追加事項を含め、改善に向けた対応について、全学的に検討を進めています。



### 編集後記

寺崎昌男先生のご講演では、開学20周年を迎える節目にふさわしい深いお話をうかがうことができました。演題でもある「自分は今どんな大学にいるか」という問いは、つい学生だけに向けられがちですが、学びがいのある大学づくりに関与する構成員として、学生のみならず教職員も含めたすべての人々がひとりひとり自らに問うていくものであると思いました。また、その原点に向き合うことなく、大学の存在意義を語ることはできないと、改めて実感することができました。その一方で、「学長と学生による教育に関する懇談会」では、一途に自分たちの学びの場について語る学生たちの様子に接し、本学の理念の具現化という観点から大いに頼もしく思った次第です。

FD企画運営部会長 富田美加